



近畿運輸局整備部長

改造概要等説明書 (改造自動車等審査結果通知書)

改造等の概要

指示事項:

1. 当該試作については、製造番号 11743, 11744 に限定する。(2台)
2. 基準緩和を受けること。(04. 車両総重量, 05. 軸重, 56. 隣接軸重)
3. 緩和事項は設計値を超えぬ事。
4. けん引車は、三菱 KC-FV424JR (第5輪20 t) NR付で検討した。

主要諸元比較表 (改造車・試作車・組立車)

項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準	
車名	ユソキ			乗車定員	人			
型式	YFH5064BA			最大積載量	kg	50000		
自動車の種別	普通(被けん引6輪)			車両総重量 kg	前軸重	19590	≤10 t	
用途	貨物				後前軸重	13600	隣接軸重 (18 t)	
車体の形状	セミトレーラ				後中軸重	13600		
燃料の種類					後後軸重	13600		
原動機型式					計	60390	≤24 t	
総排気量				最大安定傾斜角度	右	※ 48	一般 ≥ 5° その他 ≥ 3°	
長さ	m (8.670)	9.570	(≤12m)	左	※ 48			
幅	m	2.495	≤2.5m					
高さ	m	1.705	≤3.8m					
軸距	m	(第5輪から) 4.700+1.310+1.310=7.320		タイヤサイズ	前軸			
輪距 m	前輪				後前軸	12.00R20-18PR		
	後前輪	1.800			後中軸	12.00R20-18PR		
	後中輪	1.800			後後軸	12.00R20-18PR		
	後後輪	1.800						
室内又は荷台の内側の寸法	長さ	9.500		積車時	前軸			
	幅	2.495		タイヤ	後前軸	※ 98.1		
	高さ			荷重割合	後中軸	※ 98.1	≤100%	
車両重量 kg	前軸重	2200		% 後後軸	※ 98.1			
	後前軸重	2730		積載時前輪荷重割合			≥18・20%	
	後中軸重	2730		リア・オーバーハング	m	1.350	(3.6600)	
	後後軸重	2730		荷台オフセット	m	2.090		
	計	10390		最小回転半径	m	※ 8.29	≤12m	

能力強度等検討

加速能力	≥ 0.038	車軸強度	$\sigma_B / \sigma = 5000 / 473.5 \times 2.5 = 4.22 > 1.6$
勾配能力	≥ 0.125	車軸強度	$\sigma_B / \sigma = 5500 / 1107 \times 2.5 = 1.98 > 1.6$
制動能力	踏力※kg 35 km/h 10.92m	操縦装置強度	$\sigma_B / \sigma = > 1.6$
	空気圧 5.0 kg/cm ²	緩衝装置強度	$\sigma_B / \sigma = 13500 / 3567 \times 2.0 = 1.89 > 1.6$
推進軸強度	回転数 Nc/N =	制動装置強度	$\sigma_B / \sigma = 6000 / 1996 = 3.00 > 1.6$
	強度 $\sigma_B / \sigma =$	連結装置強度	$\sigma_B / \sigma = 9500 / 5899 = 1.61 > 1.6$

注1. (改造車・試作車・組立車)の欄には、該当するものを○で囲むこと。
注2. 能力強度等検討欄は、該当しないものは、省略したものは×を記入すること。
※印は、三菱 KC-FV424JR との連結時を示す。

目的	本トレーラは分割不可能な重量物品の安全輸送を目的として製作されたものである。
車枠及び車体	本トレーラの形状は3軸12輪平床式セミトレーラである。 荷台は3.5m/mの床板張りとし、平床で安全性を高めた構造である。 フレームは2本のI型断面の中梁を前後に貫通させ溝型鋼の側梁及び横梁を溶接にて強固に結合した梯子型フレームである。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	車軸は全浮動方式で左右各々2個の円錐コロ軸受によって支えられている。 車軸自身はフレーム後部下面に取付けた懸架装置に固定され、タイヤから伝わる回転は円錐コロの入った軸受に伝わる構造である。
操縦装置	
制動装置	空気制動であって主制動と駐車制動よりなっている。主制動は内部拡張式による全車輪制動で非常時には自動的に制動できる構造である。駐車制動はマキシチャンバーに内蔵されたスプリングを使用し空気を排出してスプリングの力により制動を得る装置である。 ABS制動装置(ボッシュ)
緩衝装置	中梁の後部左右下面にブラケットにて支持されたリーフバネを取付ける。 このバネの中央部に車軸を取付けた構造である。
連結装置	グースネック下面にトラクタ第5輪と結合する連結用キングピン(2")を取付ける。 キングピンはJIS規格(D6602)に準じ材質SCM435にて製作されたものである。
燃料装置	

Y40369

注 変更のない事項については、斜線を記入すること。